

つじなが便利



第205号

発行日 H25. 10. 1

発行 辻中眼科

編集担当者 坂 美希

○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

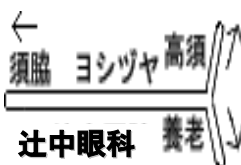
○休診日 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

検索

← クリック!



辻中眼科

養老

○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

バンザイクリフ

院長 辻中まさたけ

ハードロックカフェサイパンに行く為にグアム島からサイパン島までを日帰り旅行をしてきた。グアム島からはユナイテッド航空の小さなフロペラ機で約35分のフライトで到着する。到着したサイパンの空港は日本の地方空港ぐらいの小規模な空港であり少し驚く。そして、ネットで予約していたレンタカーを利用してサイパン島の北に位置する、最後の司令塔やバンザイクリフに行ってきた。太平洋戦争で実際にはグアムの戦闘で亡くなった日本人の方が断然多いが、サイパンは承知のように玉砕の島として有名である。雨季にもか
(次ページへ続く)

かわらず青い海と青い空におおわれたバンザイクリフ、68年前にここで多くの日本人が祖国のある北の海に向って崖より、「ばんざーい」と叫びながら飛び降りた悲しいスポットである。



訪れた時、このバンザイクリフには中国人と韓国人の団体やカップルが多くやってきていたが、日本人は私一人であった。彼らは大きな声で歓談し楽しそうにピースサインをしたり数多くある慰霊碑のところで手をついたりして記念撮影をしていた。私が以前にハワイで真珠湾攻撃を受けた時に沈没した戦艦ミズーリを見に行った時に笑わないように注意していたのをふと思い出した。

バンザイクリフで亡くなった先祖は今のこの光景を見ても笑ってくれる様な気がする。きっと「平和」が一番だと思っているに違いないから・・・。

平成 25 年 9 月 23 日

新しい機械を導入いたしました



角膜内皮の装置を新しくいたしました。

角膜内皮の機械は、非接触で角膜内皮細胞を高い倍率で撮影して、細胞の大きさ、形状を観察する装置です。

また、撮影画像から角膜内皮細胞の数、細胞の密度、細胞の面積などの情報を解析します。

角膜内皮細胞の撮影画像および、解析した結果は、白内障手術、角膜手術における手術の適用の決定と、手術後の経過観察、角膜内皮疾患および、コンタクトレンズ長期装用している眼の角膜の状態を観察するのに使用されます。

患者さん側から中をのぞいていただくと、緑色の光がみえるのですが、今度導入した機械の光はLEDの光を使っているそうです。（以前はハロゲン球でした）

また、この装置は以前の当院での装置に比べて撮影の速度が速くなりました。以前は長い方だと1分近くかかることがありましたが、新しく導入した機械では2秒で測定できます。そのため、患者さんへの負担も少なくなります。

☆新しいスタッフの紹介☆



検査助手 田口 ひろみ

9月より務めさせていただいています。
わからないことばかりですが、頑張りたいと思います。よろしくお願い致します。

目薬の保存方法について

目薬は種類によって保存方法が異なります。

「冷所保存」と表示されていない目薬は直射日光を避け、涼しく乾燥している所に保管しましょう。

また、「冷所保存」の表示がある目薬は冷蔵庫内で保存できます。ただし、庫内で薬液が凍ってしまわないように、冷気の吹き出し付近に置かないようにしましょう。

往診について

往診をご希望の方は
院長までご相談ください。

院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。

ご希望の方は、受付までお申し付けください。